

学術創成 研究課題「 τ レプトン物理の新展開」評価委員会

場所：名古屋大学理学部物理学科（新 CD 館）

高エネルギー物理学研究室会議室（D442）

日時：平成 19 年 3 月 22 日（木）、23 日（金）

内容：

3 月 22 日（木）

1. 挨拶

13:30 – 14:00 「 τ レプトン物理の新展開」研究概要 （大島）

2. τ レプトン物理解析（その 1）

14:00 – 14:30 $\tau \rightarrow \mu/e \gamma$ （早坂）

14:30 – 15:00 $\tau \rightarrow \mu/e \eta/\eta'/\pi^0$ （宮崎）

15:00 – 15:15 $\tau \rightarrow K^* K \nu$ （臼杵）

休憩（30 分）

3. 高統計 τ レプトン物理に向けた検出器開発

15:45 – 16:15 TOP カウンター開発の現状 （居波）

16:15 – 16:45 ガイガーモード APD の開発研究 （馬塚）

17:00 – N 研究室見学

19:00 – 会食（評価委員と N 研究室員との自由な意見交換）

3 月 23 日（金）

4. τ レプトン物理解析（その 2）

10:00 – 10:30 $\tau \rightarrow \pi \pi^0 \nu$ （林井、奈良女子大学）

10:30 – 11:00 $\tau \rightarrow \mu/e V^0 (= \phi, \omega, \text{ or } K^*)$ （西尾）

5. 新展開に向けて

11:00 – 11:30 ATLAS 実験における素粒子実験学新展開 （戸本）

11:30 – 11:45 ATLAS 実験での μ 粒子トリガー検出器の建設（奥村）

6. まとめ

11:45 – 中間評価と将来の発展に向けて （評価委員、全員）

参加者（敬称略）

評価委員：

今里 純 （高エネルギー加速器研究機構）

山内 正則 （高エネルギー加速器研究機構）

森 俊則 （東京大学素粒子物理国際研究センター）

日笠 健一 （東北大学大学院理学研究科）

名古屋大学大学院理学研究科：

大島 隆義

戸本 誠

居波 賢二

早坂 圭司

宮崎 由之

馬塚 優里

奥村 恭幸

西尾 佑子

臼杵 容子

奈良女子大学：

林井 久樹